

## 岡山県立邑久高等学校

### 生徒会

#### 地域の力を活用したビオトープ池の水質改善

整備する人がいなくなったビオトープに、特産品であるカキの殻、竹炭を入れて、水中の微粒子を付着させ水の浄化作業を行った。過疎化が進んで人が整備できない里山などの改善にも貢献したい。



## 岡山県立邑久高等学校

### 理科研究グループ

#### 地域の特産品を活かした新商品の開発

ゴミとして捨てていたものでもリサイクルして活用できることを広めるために、廃油石鹸・アロマキャンドル・ガラスインテリアを作る。環境を守るために取り組んだことについてアンケート活動も実施。



## 山陽女子中学校・高等学校

### 地歴部

#### マイクロプラスチック：見えない環境問題へのアプローチ

瀬戸内海で深刻な環境問題となっている海底ごみ問題の解決に向けて活動し、現在まで海底ごみの回収活動や啓発活動を進め、海底ごみの可視化や地域を超えた取り組みなど、プロジェクトを拡大し活動している。



## 岡山県立津山工業高等学校

### 工業化学科

#### 竹林再生プロジェクト ～地域の特徴を生かした循環型資源活用の取り組み～

地域の活性化につながる竹の有効利用では、牛舎寝床に竹の微粉碎チップを敷き、最近価格が高騰しているおがくすの代替として利用し、敷料として使ったあとは土質改良材として植物の成長に利用する循環型の取り組み。



## 岡山県立高松農業高等学校

### 高農環境を考える会

#### 地域の自然をバトンでつなぐ

スイゲンゼニタナゴの保護活動・生息環境保全事業、水質調査・生態調査など地域の環境調査を通じて環境保全の知識・技術を身につけ、小学生と一緒に地域の環境について学習し、地域の自然を将来に繋げていく。



## 広島県立油木高等学校

### ニカワプロジェクト

#### 獣害から新たな資源へ、農村の6次産業の可能性

廃棄処分されているイノシシから、日本の伝統文化財補修に使われる膠を生産することを考案、生産方法を実験により確立し、膠の活用方法として墨を作ることに成功。その墨汁を活かしたイベントも行われた。



## 広島市立広島工業高等学校

### 広島市エグリーン・プロジェクト

#### 外壁ラッピング ～外壁の遮光で省エネ効果&室内での熱中症予防～

建物の壁面や屋上を緑化することで、冷暖房によって消費される電力量を軽減させる研究と、環境情報の「見える化」に取り組んでいる。また、室内での熱中症の注意を促し、家電を制御する環境センサーユニットの研究開発に取り組んでいる。



## 米子工業高等専門学校

### B&C研究同好会

#### 食品廃棄物から自作した燃料電池を用いた次世代燃料による発電

尿を燃料に用いたエネルギー発電により、インフラの整っていない貧困地域への電気エネルギー供給が可能になる。また、燃料も廃棄物を用いた電池により、理想的な廃物の応用例として有意義なものになると考えた。



## 島根県立吉賀高等学校

### 地域クラブ

#### 高津川をフィールドとする「山川里海」のつながり

「全国高校生自然環境サミットin吉賀」を開催した。日本各地から15校が集結。高津川から、山、川、里、海、の繋がりに関して地域の方から学び、生物調査を実施。最終日には、各校のこれからの環境活動を発表した。



## 島根県立松江工業高等学校

### 島根の特産物再利用(環境班)

#### リサイクルとして出るコンクリート片とシジミ殻の再利用

「環境」をキーワードに、3Rの意識を強める事を考えている。宍道湖特産品の蜆の捨てられる殻と、木材加工時の大鋸屑、県の天然資源のゼオライト、ビル解体工事時のコンクリート片を上手く配合して、新たな目的(植物生育の床材、断熱効果)のセメント製品の製作を目指している。

## 出雲西高等学校

### インターアクトクラブ

#### 出雲西高校インターアクトクラブの環境保全活動と国際活動について

1.宍道湖浄化のためのヨシ刈り、2.松江市花仙山の植林、3.海岸清掃、4.赤川の浄化活動、5.赤川にホテルを呼び戻すプロジェクト、6.フィリピンの貧しい子ども達を救う学費支援プロジェクト など。



四 国

6 団 体

